

第 87 期  
中間事業報告書

平成 15 年 4 月 1 日から  
平成 15 年 9 月 30 日まで



シロキ工業株式会社



# Top Message

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社第87期上半期（平成15年4月1日から平成15年9月30日まで）の営業を終了いたしましたので、その概要につきましてご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、中国などアジア向けを中心に輸出が持ち直し、設備投資も増加するなど、先行きに明るさが広がる動きが見られました。しかしながら、個人消費は一部に回復の兆しが見られたものの依然低迷を続けており、これに米国経済の先行きや急速な円高などの懸念材料が加わったため、景気は緩やかな底離れの動きを見せながらも、先行き不透明感を抱えたまま推移いたしました。

自動車業界におきましては、トラック販売がディーゼル車の排出ガス規制強化に伴う買い替え特需により大幅な伸びを見せたものの、これまで国内新車市場をけん引してきたスモールカー需要が一巡し、ブームに陰りが見られました。さらに軽自動車の販売が落ち込んだため、国内新車販売台数は前年同期実績を下回るものとなりました。一方輸出も欧州・アジア向けが堅調に推移したものの、最大市場である米国向けが現地生産拡大などにより減少したため、前年同期実績を下回るものとなりました。また生産におきましては、グローバル競争に伴い新型車の開発から製品化までのリードタイムが短縮化し、世界同時生産・販売が進むなど、自動車業界を取り巻く環境は大変厳しさを増してまいりました。自動車部品業界におきましても、受注競争が一段と激化するとともに、グローバル化に対応した生産・供給体制の構築が喫緊に求められる厳しい環境となってまいりました。

こうした厳しい経営環境のなか、当社では中期経営計画を基に構造改革に取り組み、自動車部品の主力5製品への経営資源集中による世界No.1製品づくりによってシロキブランド向上に努めるとともに、製品のグローバル供給体制の構築を一段と進め、国際競争力の強化をはかりました。海外におきましては、5月に中国・江蘇省昆山市に生産子会社「昆山白木汽车零部件有限公司」を設立し、自動車メーカーの現地生産拡大に対応いたしました。また8月にはドアサッシの生産で技術供与契約を結んでいた韓国の部品メーカーである(株)亜山に資本を出資したほか、昨年11月よりタイでウインドレギュレータの生産を開始していたシロキタイランド(株)の新工場が7月に完成し、8月より操業を始めるなど、アジアでの生産・供給体制強化とともに、世界4極市場（日本・アジア・アメリカ・ヨーロッパ）への対応を加速いたしました。また、引き続き全社をあげて収支改善活動に取り組み、総原価低減に努めてまいりました。

こうした結果、当上半期の業績につきましては、売上高は435億9千9百万円（前年同期比2.8%増）となりました。利益につきましては、全社をあげて徹底した合理化活動に取り組み収益改善に努めた結果、期初の目標を大幅に上まわることができました。しかしながら前年同期比では、退職給付費用の増加2億1千4百万円や総報酬制導入による社会保険料の増加1億6千万円などによりまして、営業利益は13億3千4百万円（前年同期比16.8%減）、経常利益は13億9千万円（前年同期比8.8%減）となりました。特別損益では退職給付費用や固定資産除却損などを計上いたしました。この結果、中間純利益は4億5千1百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

なお中間配当につきましては、1株につき2円50銭とさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、政府の経済対策とともに輸出の回復や設備投資の増加などにより、景気回復の期待がかかりますものの、米国経済の減速や円高進行の影響などが懸念され、引き続き企業の経営環境は厳しい状況が続くものと予想されます。自動車業界におきましては、東京モーターショーを起爆剤に各社より相次いで投入される新型車と積極的な販売活動により、国内市場の活性化が期待されます。しかしながら、先行き不安による消費者心理の冷え込みなどから、本格的な市場回復には至らないものと予想されます。自動車部品業界におきましてもこうした影響を受けるとともに、生き残りをかけた競争力の強化が迫られます。

当社といたしましては、今後も海外拠点の構築・整備により世界4極市場対応を加速させ、また高品質・高機能・低コストの世界No.1の魅力ある製品開発と製品づくりによりブランド力を強化するとともに、総原価低減活動を徹底し、世界競争に勝ち残りをはかってまいりたい所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月



取締役社長

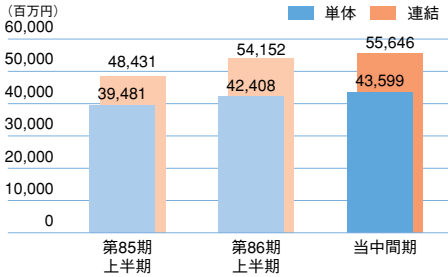
木場軍司



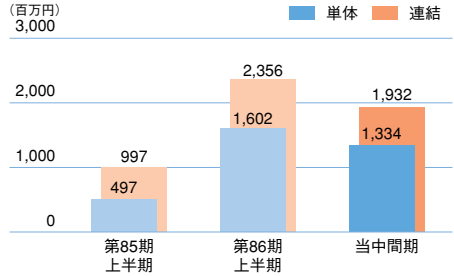
# Financial Data

## 財務データ（中間期）

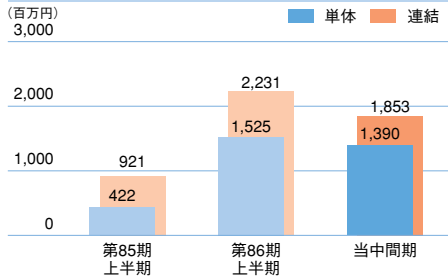
### 売上高の推移



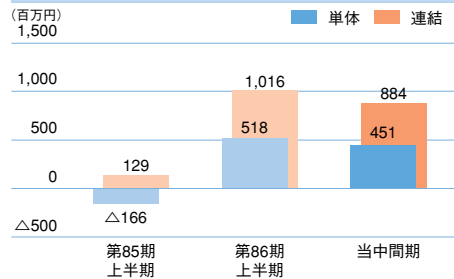
### 営業利益の推移



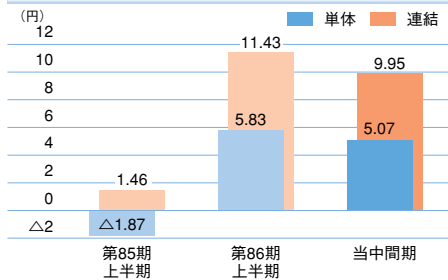
### 経常利益の推移



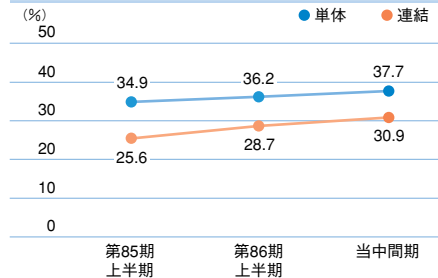
### 中間純利益の推移



### 1株当中間純利益の推移



### 株主資本比率の推移





# Our Products

## 製品紹介



ドアサッシ

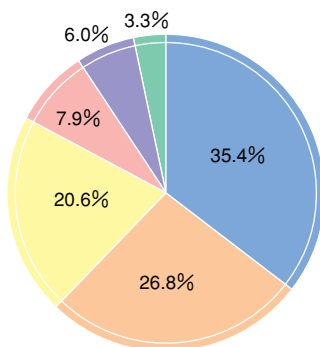


ロック&ヒンジ



モールディング

## 製品別売上高比率



シートリクライナ・シートアジャスタ



ウインドレギュレータ

- シートリクライナ・シートアジャスタ
- ウインドレギュレータ
- ドアサッシ
- ロック&ヒンジ
- モールディング
- その他

## TOPICS

### タイに新工場 世界4極対応を加速

タイの現地生産子会社 シロキタイランド(株)の新工場が完成し、8月より操業を開始しました。昨年11月より現地の日系自動車メーカー向けにウインドレギュレータの生産を始めたもので、アジアでの生産・供給体制強化とともに、世界4極市場(日本・アジア・アメリカ・ヨーロッパ)への対応を加速しました。



新工場完成でASEAN地区での生産・供給体制を強化



# Consolidated Financial Statements

## 連結財務諸表（ご参考）

### 中間連結貸借対照表

（単位：百万円未満切り捨て）

科 目	当中間期 (平成16年9月30日)	前 期 (平成15年3月31日)	科 目	当中間期 (平成16年9月30日)	前 期 (平成15年3月31日)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	28,242	31,258	流動負債	35,602	48,002
現金及び預金	4,802	7,031	支払手形及び買掛金	16,670	17,653
受取手形及び売掛金	17,026	17,474	短期借入金	4,127	3,205
たな卸資産	3,948	3,704	一年以内返済予定長期借入金	8,559	20,591
前払費用	155	159	未払金	11	3
繰延税金資産	510	760	未払法人税等	709	1,609
未収入金	1,144	1,311	未払費用	1,755	1,669
その他の流動資産	754	1,025	賞与引当金	1,016	975
貸倒引当金	△ 99	△ 208	設備関係支払手形	43	22
固定資産	44,123	43,425	設備未払金	1,863	1,556
有形固定資産	37,516	37,534	その他の流動負債	844	714
建物及び構築物	7,155	7,343	固定負債	14,313	4,775
機械装置及び運搬具	20,848	21,381	長期借入金	9,872	1,202
工具器具及び備品	4,536	4,844	退職給付引当金	4,012	3,254
土地	3,098	2,977	役員退職慰労引当金	198	232
建設仮勘定	1,878	988	繰延税金負債	57	45
無形固定資産	336	169	その他の固定負債	174	40
その他の無形固定資産	336	169	負債合計	49,916	52,777
投資その他の資産	6,270	5,721	(少数株主持分)		
投資有価証券	1,007	817	少数株主持分	67	53
長期貸付金	337	226	(資本の部)		
繰延税金資産	4,255	3,991	資本金	7,460	7,460
その他の投資	802	810	資本剰余金	9,699	9,699
貸倒引当金	△ 132	△ 124	利益剰余金	5,584	5,210
繰延資産	2	-	その他有価証券評価差額金	84	△ 34
資産合計	72,369	74,684	為替換算調整勘定	△ 404	△ 445
			自己株式	△ 38	△ 35
			資本合計	22,384	21,853
			負債、少数株主持分及び資本合計	72,369	74,684

## ■中間連結損益計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目		当 中 間 期 (平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)		前 中 間 期 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)	
経 常 損 益 の 部	◆営業損益の部◆				
	営業収益				
	売上高		55,646		54,152
	営業費用				
	売上原価	50,126		48,127	
	販売費及び一般管理費	3,587	53,714	3,667	51,795
	営業利益		1,932		2,356
	◆営業外損益の部◆				
	営業外収益				
	資産売却益	176		764	
	受取利息・配当金	16		13	
	その他の収益	120	312	48	825
	営業外費用				
	支払利息	241		307	
その他の費用	150	391	643	950	
経常利益		1,853		2,231	
特 別 損 益 の 部	特別利益				
	固定資産売却益	0		1	
	その他の特別利益	132	132	4	5
	特別損失				
	退職給付費用	332		340	
	固定資産除却損	83		108	
	過年度役員退職慰労引当金繰入 その他の特別損失	- 80	496	244 209	903
税金等調整前中間純利益		1,489		1,333	
法人税、住民税及び事業税		679		688	
法人税等調整額		△ 78		△ 371	
少数株主利益		4		0	
中間純利益		884		1,016	

## ■中間連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目	当 中 間 期 (平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)		前 中 間 期 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		9,699		9,699
資本剰余金中間期末残高		9,699		9,699
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		5,210		3,296
利益剰余金増加高				
中間純利益	884	884	1,016	1,016
利益剰余金減少高				
配当金	444		355	
役員賞与金	65	510	68	424
利益剰余金中間期末残高		5,584		3,887



# Non-Consolidated Financial Statements

## 単体財務諸表

### 中間貸借対照表

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 (平成15年9月30日)	前 期 (平成15年3月31日)	科 目	当中間期 (平成15年9月30日)	前 期 (平成15年3月31日)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	26,374	29,573	流動負債	28,121	40,928
現金及び預金	2,407	4,609	支払手形	9	22
受取手形	1,900	1,767	買掛金	14,301	15,426
売掛金	14,766	16,069	短期借入金	1,000	-
製品	803	833	一年以内返済の長期借入金	7,900	19,900
原材料	727	760	未払金	207	389
仕掛品	684	655	未払法人税等	650	1,562
貯蔵品	4	5	未払費用	1,120	1,019
前払費用	61	101	賞与引当金	835	829
繰延税金資産	511	657	その他の流動負債	2,096	1,778
未収入金	4,061	4,035	<b>固定負債</b>	<b>13,121</b>	<b>3,303</b>
その他の流動資産	446	249	長期借入金	9,000	-
貸倒引当金	-	△ 173	退職給付引当金	3,789	3,058
<b>固定資産</b>	<b>39,798</b>	<b>39,542</b>	役員退職慰労引当金	197	232
<b>有形固定資産</b>	<b>29,276</b>	<b>29,966</b>	その他の固定負債	134	12
建物	4,182	4,302	<b>負債合計</b>	<b>41,243</b>	<b>44,231</b>
構築物	646	669	<b>(資本の部)</b>		
機械及び装置	16,748	17,717	資本金	7,460	7,460
車両及び運搬具	16	20	資本剰余金	9,699	9,699
工具器具及び備品	4,305	4,593	資本準備金	9,699	9,699
土地	2,405	2,405	利益剰余金	7,760	7,805
建設仮勘定	972	257	利益準備金	1,327	1,327
<b>無形固定資産</b>	<b>267</b>	<b>97</b>	任意積立金	4,509	4,112
工業所有権	12	14	退職積立金	-	100
その他の無形固定資産	254	83	圧縮記帳積立金	64	66
<b>投資その他の資産</b>	<b>10,254</b>	<b>9,479</b>	別途積立金	4,445	3,945
投資有価証券	896	749	中間(当期)未処分利益	1,923	2,365
子会社株式・出資金	2,888	2,865	その他有価証券評価差額金	32	△ 61
長期貸付金	1,552	1,310	<b>自己株式</b>	<b>△ 22</b>	<b>△ 19</b>
長期前払費用	5	6	<b>資本合計</b>	<b>24,929</b>	<b>24,884</b>
繰延税金資産	4,123	3,901	<b>負債・資本合計</b>	<b>66,172</b>	<b>69,115</b>
その他の投資	885	768			
貸倒引当金	△ 97	△ 122			
<b>資産合計</b>	<b>66,172</b>	<b>69,115</b>			

## 中間損益計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科 目		当 中 間 期 (平成15年4月1日から平成15年9月30日まで)		前 中 間 期 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)	
経 常 損 益 の 部	◆営業損益の部◆				
	営業収益				
	売上高		43,599		42,408
	営業費用				
	売上原価	38,142		36,871	
	販売費及び一般管理費	4,123	42,265	3,933	40,805
	営業利益		1,334		1,602
	◆営業外損益の部◆				
	営業外収益				
	受取利息・配当金	34		32	
その他の収益	277	312	230	263	
営業外費用					
支払利息	178		224		
その他の費用	76	255	115	340	
経常利益		1,390		1,525	
特 別 損 益 の 部	特別利益				
	貸倒引当金戻入益	198	198	-	-
	特別損失				
	退職給付費用	330		330	
	子会社株式評価損	200		-	
	固定資産除却損	83		100	
	投資有価証券評価損	11		36	
	過年度役員退職慰労引当金繰入	-		244	
その他の特別損失	28	654	53	764	
税引前中間純利益		934		761	
法人税、住民税及び事業税		622		651	
法人税等調整額		△ 138		△ 408	
中間純利益		451		518	
前期繰越利益		1,472		812	
中間未処分利益		1,923		1,330	



# Shareholders Information

## 株式の状況（平成15年9月30日現在）

### ①株式の状況

発行済株式総数	89,003,624株
株主数	7,909名

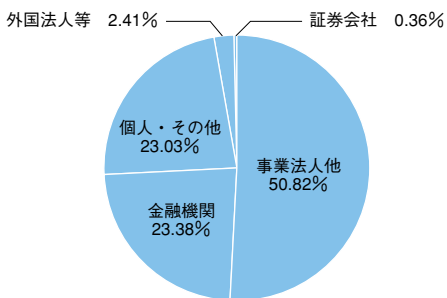
### ②大株主の状況（上位10名）

①東京急行電鉄株式会社	18,721千株(21.03%)	⑥シロキ工業持株協力会	2,117千株( 2.38%)
②トヨタ自動車株式会社	15,067千株(16.93%)	⑦日本生命保険相互会社	1,977千株( 2.22%)
③東急車輛製造株式会社	6,699千株( 7.53%)	⑧株式会社豊栄商会	1,803千株( 2.03%)
④三菱信託銀行株式会社	3,814千株( 4.29%)	⑨シロキ工業従業員持株会	1,683千株( 1.89%)
⑤株式会社りそな銀行	2,677千株( 3.01%)	⑩日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	1,301千株( 1.46%)

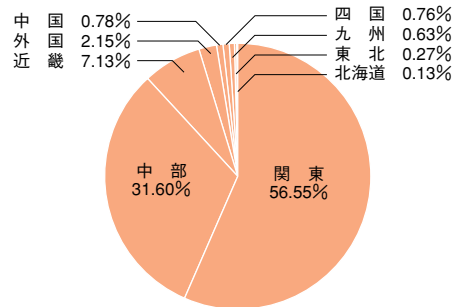
(注) ( ) 内は持株比率を表示しております。

### ③株式分布状況

所有者別分布状況



地域別分布状況





# Company Data

## 会社概要（平成15年9月30日現在）

商号	シロキ工業株式会社
設立	昭和21年3月18日
資本金	7,460,006,276円
事業内容	自動車用内装機能部品・車体外装部品、列車・施設用シート、福祉・介護用具の製造、販売
主要製品	自動車用部品・・・シートリクライナ・シートアジャスタ、ウインドレギュレータ、ドアサッシ、モールディング、ドアロック他 列車・施設用シート 福祉・介護用品・・・在宅用多機能ベッド他
本社所在地	〒442-8501 愛知県豊川市千両町下野市場35-1

## 役員

※取締役社長	木場 軍 司	取締役	永石 浩
※専務取締役	西川 光 昭	取締役	後藤 和 行
※専務取締役	大城 英 行	取締役	小橋 賢 司
※専務取締役	伊地知 舜一郎	取締役	上條 清 文
常務取締役	大和田 晃	取締役	百瀬 丈 雄
常務取締役	各務 紘 之	常勤監査役	古家 和 雄
常務取締役	右田 幸 則	常勤監査役	内山 邦 彦
常務取締役	橋間 義 郎	監査役	池 渕 浩 介
取締役	佐野 良 夫	監査役	宮崎 繁 忠

- (注) 1. ※印は代表権を有する取締役であります。  
2. 取締役のうち、上條清文および百瀬丈雄の両氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。  
3. 監査役のうち、池渕浩介および宮崎繁忠の両氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

## ●株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金支払株主確定日	3月31日
基準日	中間配当実施の場合の株主確定日は9月30日 定時株主総会において権利を行使すべき株主は、毎年3月31日の最終の株主名簿（実質株主名簿を含む）に記載または記録された株主といたします。 その他必要ある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告して定めます。
公告掲載新聞	日本経済新聞 (貸借対照表および損益計算書は当社ホームページに掲載しております。) アドレス： <a href="http://www.shiroki.co.jp/kessan/index.html">http://www.shiroki.co.jp/kessan/index.html</a>
株式名義書換代理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ) (郵便物送付先)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-707-696 各種変更用紙のご請求は次のフリーダイヤルをご利用下さい。 フリーダイヤル：0120-86-4490
同事務取次所 上場証券取引所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店 東京・名古屋（市場第1部） (証券コード：7243)

(お知らせ)

平成15年4月1日施行の商法改正により「株券失効制度」がスタートし、株券を喪失された場合の手続が従来の公示催告・除権判決に基づく再発行手続より簡便となりました。詳細は上記の名義書換代理人にご照会下さい。

当社の企業情報はホームページでもご提供しております。



アドレス：<http://www.shiroki.co.jp>

[主要なコンテンツ]

- IR情報
- 会社案内
- 製品紹介
- ニュースリリース
- 貸借対照表・損益計算書